

区議会構成が変わりました 今後ともよろしくお願いたします

第2回定例会の最終日には、議長、副議長選挙のほか、各委員会の選任が行われました。議長は、武澤房吉議員（自民）、副議長には、渡辺雅史議員（民主）が選ばれました。日本共産党区議団の委員会所属は、次のようになりました。

委員会名	所属委員
総務区民委員会	国府田 久美子（理事）、萬立 幹夫
厚生委員会	板倉 美千代（理事）
建設委員会	高畑 久子（理事）
文教委員会	島元 雅夫（委員長）、関川 今朝子（理事）
議会運営委員会	関川 今朝子（副委員長）、国府田 久美子（理事）
議会広報小委員会	関川 今朝子（委員長）
意見書調整小委員会	関川 今朝子
議会基本条例検討小委員会	国府田久美子
清掃リサイクル特別委員会	萬立 幹夫（理事）、高畑 久子
自治行財政システム特別委員会	国府田 久美子（委員長）、島元 雅夫（理事）
防災・安全安心特別委員会	高畑 久子（委員長）、関川 今朝子（理事）
文京アカデミー特別委員会	板倉 美千代（理事）、萬立 幹夫

これに伴い、各種付属機関の構成も変更となりました。

財産価格審議会	関川	都市計画審議会	板倉
消防団運営委員会	国府田	景観審議会	関川
防災会議	高畑	住宅政策審議会	高畑
青少年問題協議会	島元、萬立	交通安全協議会	島元
国保運営協議会	板倉	文京アカデミー評議会	国府田、萬立

団長：島元雅夫、幹事長：国府田久美子、暑中お見舞い申し上げます
副幹事長：関川今朝子が務めます。

がんばる
6名の区議団です

どんなことでもお気軽にご相談下さい

法律・生活相談

毎週木曜日午後3時～5時

小竹ひろ子事務所 03-3815-9301



島元 雅夫



こうだ久美子



関川けさ子



高畑ひさ子



いたくら美千代



まんだち幹夫

2009年 第2回定例会 報告

音羽地域活動センター



区は、来年度から図書館を民営化するとし、出張所の廃止で図書館に移動した区民サービスコーナー（住民票等発行等）を地域活動センターに戻す。また、異世代の交流の場をつくと寿会館・お風呂を廃止して交流館にしたものの、交流館が単に貸し館化

第2回定例会は、6月8日から25日まで開かれました。11日の本会議では、日本共産党区議団を代表して島元雅夫区議が代表質問をおこない、くらしと営業・雇用対策、高齢者医療と介護保険、保育園の増設と小学校の30人学級、図書館の民間まかせ問題、再開発の見直しなどについて区長・教育長の姿勢を質しました。以下、各委員会の報告をいたします。

朝令暮改 ちょっと待って！ 出張所 地域活動センター？ 寿会館 交流館 高齢者サロン？

し、高齢者の居場所がなくなってしまうからと、地域活動センターと併設の交流館を「高齢者サロン」にする計画です。要するに、政策の失敗です。無理、無駄、無策を繰り返さないよう、来年度実施はやめ、よく住民の声を聞いて将来計画を明確にすべきです。

図書館民営化は撤回する。老朽化した礪川、大原、大塚、音羽の各地域活動センターの建て替え、施設複合化の計画を早急にたてる。公衆浴場不便地域の浴場対策と高齢者サロンを連動させて対策を考えることがいま必要ではないでしょうか。

循環バス B-ぐる 2路線目 走らせて！ 100万人突破

B-ぐるの利用者が6月19日100万人を突破。安くて、バス停が近くて便利と根津、本駒込、白山等沿線住民から大変喜ばれ、区民の足として定着しています。

文京区は坂が多いのでターミナル駅まで伸ばして通勤・通院に利用したい。目白台運動公園に区内どこからでも気軽に行ける「路線の拡充」を等希望が強まっています。



日本共産党文京区議団ニュース

みんなのまち

第67号

2009年 夏号

電話 5803-1317

<http://www.jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp/>
mail@jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp

区政へのご意見
お寄せください。

**2つのゼロ 実現にむけ
とりくみます**

保育園待機児童ゼロ！
75歳以上の医療費ゼロ！

日本共産党区議団は、小竹ひろ子さんとともに、ひきつづき2つのゼロ実現のために全力をあげます。

必要なとき

介護はずしの新認定基準

必要な介護を受けたい

今年4月からの新しい要介護認定の1次判定では、「要介護」が減り「要支援」が増える、「非該当」が増えるなど軽度に出る傾向が厚生労働省の検討会で確認されました。

要支援2になれば施設への入所はできず、入所している人は退所となります。ヘルパー利用も制限されます。1人暮らしか否かも考慮されません。
4月、小池晃参



議院議員の質問で、この新制度のねらいが「要介護度を低くして給付費を抑制する」ためであることが明らかになりました。厚労省は、実施2週間足らずで、厚労省が検証を終えるまで従来どおりの介護サービスを受けられるよう、経過措置をとらざるをえなくなりました。

問題が明らかになった以上、新制度は中止して、毎年削減している社会保障費2200億円を復活すべきです。

23区トップの文京の図書館

国も指定管理導入に慎重姿勢

図書館の全面民営化ストップ！

図書館への指定管理者制度の導入を可能にする「区立図書館設置条例の一部を改正する条例」が自民、民主、公明、新風の賛成多数で可決しました。区は真砂図書館以外の7館3室を、NPOや民間業者にまかせようとしています。来年4月から導入するため8月から9月にかけて業者を募集、10月には選定するとしています。

日本共産党は、民間が運営すれば人件費の削減でしか利益が見込めず、そのため雇用が壊され職員の入れ替わりが激しくなる。業務経験が蓄積されずサービスが低下

する等の問題を指摘し、撤回を求めてきました。

文科大臣も「指定期間が5年位と短く長期的視野に立った運営や人材育成が難しい」「制度を導入するなら、問題を払拭して懸念が起きないように」と答弁しており、問題が山積している何よりの証明です。幅広い区民の集会が連続してもたれていますが、区民が望まない民営化は中止すべきです。

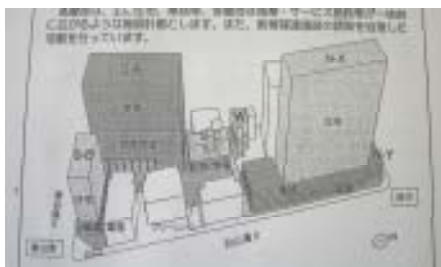


税金投入の春日 後楽園再開発

反対四棄権 賛成十 見直し意見相次ぐ

春日・後楽園駅前地区再開発は、五月二九日の都市計画審議会で賛成十、反対四、棄権一で決定されました。専門委員が、「超高層ビルの景観、交通動線、グリーンパレの環境」などの問題を指摘し、「点数で五五点か六〇点」として棄権したこと

は、問題が軽微ではないということ。巨額の税金投入計画でありながら、説明会や審議会で出された区民の疑問や意見への答弁を避け、決定を急ぐ区の姿勢は露骨でした。都市計画決定後は、事業認可、組合設立、権利変換と進み、約二年後に着工予定です。日本共産党は、一四mの高さの見直し、グリーンパレの環境改善、各街区の車の出入り安全性確保、風害、税金投入など区民の納得できる計画を要求し、都市計画決定に反対しました。



説明会資料より

緊急雇用対策で 補正予算組む



文京区は、国、都の緊急雇用創出補助金等も活用して、20年度42人、21年度226人の緊急雇用対策を行います。主なものは、

- ・介護インターンシップ制度50人
- ・区立保育園保育補助員25人
- ・シビックセンター来庁者調査21人
- ・コミュニティバス実態調査8人
- ・学校図書データベース化4人です。

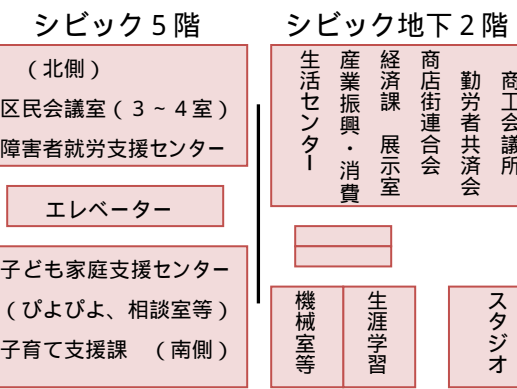
また、国が1年以上の長期雇用対象とした「ふるさと雇用創出補助金」は、申請が3月で終了し、文京区は申請できませんでしたが、日本共産党の要望が実現し、区市町村枠各1億円で再申請できるようになりました。

さらに、党区議団は、新宿区で行われている「雇用に関する総合相談窓口」の設置や、「若者の就労実態調査」を行うよう、区長に要望しています。

「子ども家庭支援センター」拡充 共産党区議団の要求実現！

庁舎5階に「子ども家庭支援センター」のびよびよ広場、相談室、子育て支援課事務室など一体的に移設、拡充します。さらに、3階のキッズルーム（一時預り保育）のスペースや時間も拡大されます。

それに伴い、5階にあった経済課および区商連など関係団体は、地下2階に移ります。



区政の窓

の増進を図るの自治体の役割。要は住民の立場にたつか否か、首長のやる気が問われているのです。

共産党が公約した「2つのゼロ実現(待機児童ゼロ・七五歳からの医療費ゼロ)」は、党派を超えて共感を広げ、都議選の争点にもなりました。ところが区長は「共産党にだまされるな」。区立保育園の建設は人件費が増える、高齢者人口の倍増で財政破綻を招くと反対を表明しました。医療費無料化は国がやることもと言いました。かつて老人医療費は東京都から全国に広がり、子どもの医療費無料化は、いま文京区はじめ東京都で中学生までに拡大される国の施策として行うよう運動が広がっています。「住民の福祉